

倉庫DX 実現に向けた 先端技術 活用勉強会

倉庫における「AMR」・
「ローカル5G」の有効活用/
ドローン物流の未来に向けて

物流2024年問題を契機に物流業界において業務効率化が喫緊の課題となる中、解決のカギを握るのは倉庫DXです。

本イベントでは、倉庫DXを検討する上での代表的な構成機器である「AMR」と、AMR等の搬送機やロボットを倉庫内で有効活用する上で期待されている「ローカル5G」を取り上げ、基本的な事柄から活用のポイント、今後の技術発展の見通しをご紹介します。

さらに特別企画として、物流業界において普及が見込まれるドローンをテーマとして取り上げ、取り組み説明と研究開発拠点の見学ツアーを行います。ぜひご参加ください。



参加費
無料

2025
3/4 火
14:00~17:00

会場 MFLP・LOGIFRONT
東京板橋

〒174-0041 東京都板橋区舟渡4-3-1
都営地下鉄三田線「西台」駅 徒歩約10分

主催：株式会社キャンパスクリエイト
共催：Industry Alpha株式会社、株式会社フジテックス
後援：日鉄興和不動産株式会社

申込は
こちら



<https://warehouse-dx20250304.peatix.com>

申込締切：2025年3月3日(月)

タイムスケジュール

1 14:00~14:10 開催挨拶・倉庫DXの可能性について 株式会社キャンパスクリエイト 専務取締役 須藤 慎

2 14:10~14:45 AMRの活用 Industry Alpha株式会社 代表取締役 渡辺 琢実

0からわかるAMRの基本と有効活用のポイント

3 14:45~15:00 AMRの活用 株式会社フジテックス 物流事業部 部長 高柳 直人

あらゆる台車やラックをAMRに変えるホイール型AMR

4 15:00~15:15 ローカル5Gの活用 ネットワンシステムズ株式会社
東日本第3事業本部 エンタープライズ事業戦略部 市場戦略チーム
秋本 良太 氏

倉庫DXを支える産業無線
ローカル5GとWi-Fiの実践的比較

5 15:15~15:30 ローカル5Gの活用 株式会社ネクス モバイルプロダクト事業部 営業部 部長 片桐 淳博 氏

5G RedCap : IoT時代の新しい通信ソリューション
(次世代の接続性を支えるミドルレンジ技術)

6 15:30~15:45 途中休憩

7 15:45~16:15 【特別企画】ドローン物流の未来に向けて

- ・三井不動産株式会社 ロジスティクス事業本部 ロジスティクス事業部 主事 小菅 健太郎 氏
- ・日鉄興和不動産株式会社 企業不動産開発本部 ロジフロント事業推進部 チーフマネージャー 池田 智 氏
- ・ブルーイノベーション株式会社 代表取締役社長 熊田 貴之 氏

取り組み説明
・東京23区内に誕生した都内最大の街づくり型物流施設「MFLP・LOGIFRONT東京板橋」
～物流・地域社会・産業創造の拠点を形成～
・東京都内初の物流施設併設型ドローン実証実験の場「板橋ドローンフィールド」

8 16:15~16:20 閉会挨拶 Industry Alpha株式会社 代表取締役 渡辺 琢実

9 16:20~17:00 MFLP・LOGIFRONTおよび板橋ドローンフィールド見学ツアー



Tokyo NEXT 5G
Tokyo NEXT 5G Boosters Project

Industry Alpha株式会社は、開発プロモーターである株式会社キャンパスクリエイトにより選定され、東京都「次世代通信技術活用型スタートアップ支援事業(Tokyo NEXT 5GBoosters Project)」の支援を受けております。

倉庫DXオープンイノベーション 推進プロジェクト

株式会社キャンパスクリエイトは本プロジェクトを通じて物流業界の産業振興に貢献するため、倉庫DXを実現する基幹サービスを提供するIndustry Alpha株式会社と連携し、倉庫DXの機運醸成や効果的な取組手法の調査・業界内周知、物流業界内で先端的な取組を行うステークホルダーのコミュニティづくり、ひいては倉庫保有者、荷主や様々な倉庫関連事業者とのオープンイノベーションによる倉庫DXを推進します。

物流2024年問題を契機に加速する倉庫DXの必要性

物流2024年問題により、物流業界の人手不足やコスト増大が懸念され、倉庫DXの必要性が高まっています。



プロジェクトの取組

倉庫の特徴に沿った先端的なデジタル技術・自動化機器を導入。

1 倉庫DXの普及に繋がるノウハウや事例を業界内に浸透

倉庫DXの実現に役立つ業界トレンドや取組事例、最新情報、サービスの導入効果等を広くご紹介。業界全体のDX機運を醸成します。



2 コミュニティ形成・ビジネスマッチング

倉庫DXを実現したいユーザーと、実現に貢献できるサプライヤーとの交流、更にはサプライヤー間の連携づくりも促進。



目指す未来

倉庫において、様々なロボット・搬送機器や先端サービスの普及による省人化・省力化の達成を目指します。複数の移動体の安定制御やAIの活用等高度情報処理を行うにあたり無線通信が重要となるため、ローカル5G等の次世代通信技術の普及も進めていきます。



プロジェクト
運営者

株式会社キャンパスクリエイト



CAMPUS CREATE Co., Ltd.
株式会社キャンパスクリエイト

国立大学法人電気通信大学TLOかつ広域TLOとして、全国規模の産学官連携や産業振興に取り組んでいます。本プロジェクトは、物流業界の産業振興に向けて倉庫DXを推進します。

共同推進
パートナー

Industry Alpha株式会社



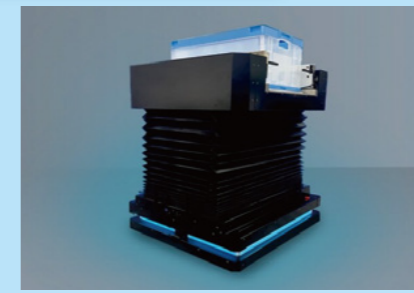
スマート工場・スマート倉庫の実現を目指すディープテック・スタートアップです。独自開発のAMR等のロボットと、WMS等のシステムや様々な機器と連携可能なシステム技術(FMS)が特徴です。

東洋経済特集
「すごいベンチャー100 2024年最新版」
物流・貿易カテゴリにおいて選定
URL: <https://www.industryalpha.net>

特徴1: 独自のAMR・ロボット・ソフトウェア群



185mmと薄型であり、可搬重量が大きい自立走行AMR



荷物の出し入れも可能なAMR

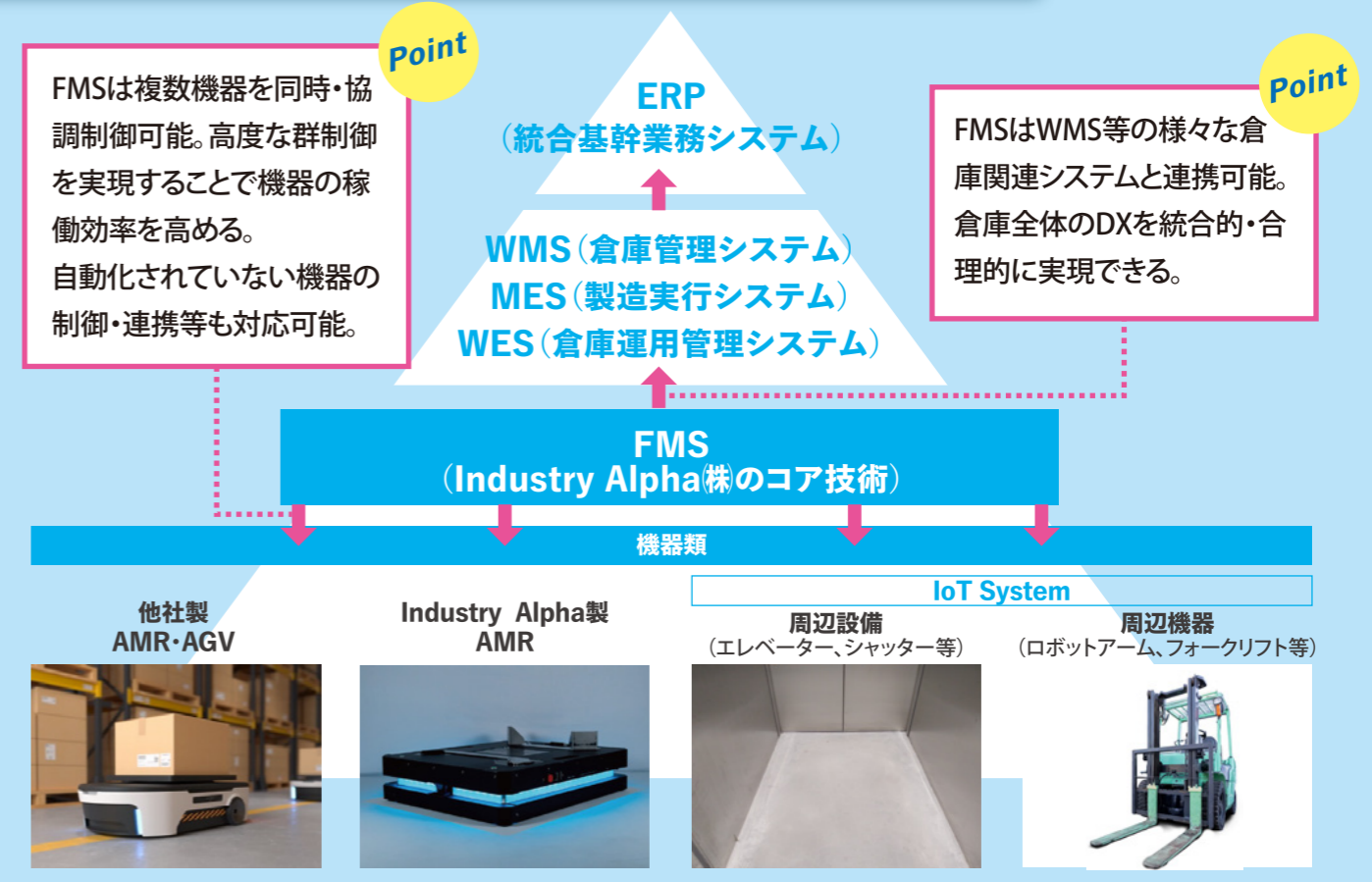


スピードと正確さを兼ね備えたピッキングアシストAMR

ローカル5G対応可能

現場に併せた柔軟な対応が可能

特徴2: FMS AMRを群制御すると同時に周辺機器を連携する自動化プラットフォーム



point

Industry Alpha株式会社ではスマート倉庫実現に向けたロードマップの作成、機器選定を含むシステム導入コンサルティングサービスも提供しています。